

データは建物を
サステナブルにする。

BIM-FM PLATFORM®

建物はすべてデータになる。BIM（ビルディング・インフォメーション・モデリング）で設計するだけでなく、建築費を遥かに上回る建物のライフサイクルコストに関わるすべてをデータにして活用していく。それがスタートのBIM-FMプラットフォーム。これまで一般的には、設計、施工、維持管理とプロセスごとにしか活用されていなかったBIMを統合。オーナー様はもちろん、その建物に関わるすべての人が必要に応じてそれぞれの立場で自由にデータを活用できる、言わば、建物のデータの民主化が実現したのです。そしていま、利用者のニーズに合わせたかつてないファシリティマネジメントサービスも誕生。

統合ファシリティマネジメントシステム 「FM-Integration」を活用したサブスクリプション型クラウドサービス

建物全体の状態は、気軽に所有建物の状況把握やライフサイクルコストのシミュレーションが可能に。膨大なデータを3次元表示やグラフ・表を用い、わかりやすく見える化。建物データベースは、常に最新の状態で更新可能。

建物の管理は、BIMから取り出したデータにより建物台帳の作成が容易になり、さらに詳細な修繕計画の立案や根拠のあるオーナー様への提案が可能に。また、点検などの履歴蓄積を行い建物の価値を向上させる。

建物の修繕や改修は、遠隔地からでも3次元の表示で建物の状況が手にとるように把握が可能に。正確な位置の把握、数量情報により、透明性の高いコスト算出や安全性の高い工事計画を実現。

こうしたビル管理革命をはじめとして、スタートはグループ体となって建物のデジタルトランスフォーメーションを進めていきます。

ライフサイクルコンサルティング



スタートコーポレーション株式会社
スタートCAM株式会社
スタートファシリティサービス株式会社



<https://bim-fm.starts.co.jp>